

## 経済産業省 令和5年度ヘルスケア産業基盤高度化推進事業

## 第2回 ヘルプタブレット(仮称)商品化に向けた意見交換会

株式会社 LIMNO(本社:鳥取県鳥取市、代表取締役社長:木村裕一)は、経済産業省「令和5年度ヘルスケア産業基盤高度化推進事業 認知症当事者参画型開発」として『第2回 ヘルプタブレット(仮称)商品化に向けた意見交換会』を2024年1月31日に実施しました。

「認知症当事者参画型開発」とは、認知症になっても自分らしく暮らし続けられる「共生」社会の実現を目指し、認知症の人が主体的に企業や社会等と関わり、認知症当事者の真のニーズをとらえた製品・サービスの開発を行うプロジェクトです。

※当社の「認知症当事者参画型開発 実践事業」について→<https://www.limno.co.jp/news/3268/>

## ■「第2回 ヘルプタブレット商品化に向けた意見交換会」の様子

当日は、認知症のご本人(6名)、鳥取市、各地域包括支援センター、株式会社 芸術造形研究所、クリニカルアート鳥ト雲、朝日新聞など多くの関係者の方々に参加いただきました。意見交換会では、第1回目意見交換会で出たご意見を踏まえて改善したタブレットを実際に見ていただき、「こんな機能があってほしい」、「この機能は優先的にあってほしい」などの感想や、使用感などのご意見をいただきました。また、ヘルプタブレットネーミング案も披露いただきました。



経済産業省「令和5年度ヘルスケア産業基盤高度化推進事業 認知症当事者参画型開発」は、今回をもって終了しますが、商品化に向けた具体的なご意見もいただき、さらにヘルプタブレットの商品化へと近づきました。

今後も、自らのご意思によって自分らしい生活を送りたいと願う方々へのサポートとして、今回の意見交換会を通じて得た貴重な意見をもとに、よりひとりひとりのニーズやお好みに寄り添った製品・サービスになるよう開発を進めて参ります。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社 LIMNO 経営企画部

TEL : 0857-21-2047

E-mail : [otoiwase1@limno.co.jp](mailto:otoiwase1@limno.co.jp)

URL : <https://www.limno.co.jp>